

平成25年度 井上小学校グランドデザイン

学校教育目標

思いやりがあり 自分で考え やりぬく子

〈願う桐里っ子の姿〉

- 1 自分の考えを伝え合い、学びを深める子ども
- 2 互いに支え合い、思いやりの心を育む子ども
- 3 元氣よく身体を動かし、進んではたらく子ども

キーワード **「ひとり」と「みんな」**

重点目標Ⅰ

一人ひとりが、友と共に、楽しく分かるようになる授業づくり

- 一人ひとりの子の思いや願い・今ある姿や力をとらえ、単元や授業の展開、手だてを考える。
- 自分の思いや考えを友だちと伝え合い、聞き合う中で「分かっていく」「深まっていく」場面を設定する。
- 「学習問題」「まとめ」マグネットの活用
 - ・学習問題（課題）の明確化、振り返りの時間確保
 - ・1時間の学習の流れが分かる板書
- 個々の力を伸ばす「ぐんぐんタイム」
〈全校研究テーマ〉
「自分の考えをしっかり話したり、友だちの考えをしっかり聴いたりしながら、ねばり強く学びを深めていく児童の育成」
～話そう、聴こう、深めよう～

重点目標Ⅱ

**人を大切にしたい
あたたかな仲間づくり**

- 子ども同士の関わりが深まるように、「なかよし班活動（なかよしタイム、なかよし清掃等）」を工夫する。
 - ・十分な活動時間の確保
 - ・様々な内容の提案
 - ・リーダーを育てる
- 子ども達があいさつの気持ちよさを感じられるような学校や地域の環境を整える。
 - ・まず教師から
 - ・名前を呼んで
 - ・保護者や地域の方々の協力を得て
- ルールを守る指導
 - ・守るべきことは、全校で徹底できるように
- いじめアンケートやQJアンケートの活用
 - ・教育相談・支援会議の充実
 - ・校内での共通理解
 - ・研修

重点目標Ⅲ

**自らやる気もち
気づいてできる清掃活動**

- 清掃用具の使い方や清掃手順を丁寧に指導する。
 - ・道具の使い方や各場所に合った清掃手順を、目で見て分かるように掲示
- はたらく喜びや達成感を味わえるような評価のあり方を工夫する。
 - ・振り返りのポイントを示し、自分自身で、また子ども同士で確認できるように
- なかよし清掃の充実
 - ・高学年→低学年への教え合い
 - ・最後までねばり強くやり遂げるための励まし合い、支え合い
- ロング昼休みを大事にする。
 - ・毎週確実に位置づけ、遊ぶとき・働くときのめりはりを

〈期待される桐里っ子の具体的な姿〉

- ・なりたい自分の姿を具体的にイメージできる子
- ・学習や活動にねばり強く取り組み、自分の力やよさを伸ばせる子
- ・自分の思いや考えを伝え合い、大事に受け止め合いながら、友だちと一緒に学んだり活動したりすることに喜びを感じられる子
- ・学んだり、はたらいたりすることに集中でき、喜びを感じられる子

職 員 = チーム井上

- ・個々の持ち味を生かした学級経営、授業づくり、校務活動
- ・チームワークを発揮した支え合い、共通理解・共通認識に立った指導

家庭との連携

- ・情報発信（学校・学年便り、オクレンジャーの活用）
- ・参観日、学級懇談会の充実
- ・家庭学習の手引きの配布、見返し
- ・日常的な報告、連絡、相談

地域との連携

- ・地域公民館、ふれあい教室
- ・地域のよさを知る学習を各学年の年間計画に位置づけ
- ・地域安全ネットワーク（学校便りの配布）